

MINI DIGI

取扱説明書

GH-TCAM30Cシリーズ

目次

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	2
内容物の確認	5
各部のなまえ	5
使用方法	6
写真撮影	8
動画撮影	11
撮影したファイルをコンピュータに取り込む	13
付属アプリケーションについて	16
仕様	17
故障修理について	18

安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みください

■はじめに

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

■本書について

弊社では、事前の通知なしに同梱物や内容または技術上の仕様を変更することがあります。

■警告マークについて

この取扱説明書は、次のような表記をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。



注意

この表示を守らないと、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがあります。

尚、**注意**に記載された事項、および本文中の注意事項でマークのない注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず注意を守ってください。



警告

■分解・改造しない

分解・改造したりすると火災や感電の原因となります。

また、分解・改造を行った場合は保証の対象には該当いたしません。

内部の点検や修理は、販売店または弊社テクニカルサポートにご相談ください。

■USB ポートの口の部分に直に手で触れない

感電などの事故または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■USB ポートの中に異物を入れない

燃えやすいものや金属類等の異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電などの事故または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

万が一、異物が入ったときは、すぐに本製品をパソコンから取り外し、コンセントから抜いて、販売店または弊社テクニカルサポートにご相談ください。

■ファインダーで太陽を見ない

本製品のファインダーを通して太陽を見ないでください。失明の危険があります。

■水のある場所では使わない

風呂場や洗濯機の近くなど、濡れたりする場所で使用しないでください。また、濡れた手で本製品を触らないでください。火災や感電などの事故または故障の原因となります。

■静電気が発生している手で触らない

故障の原因や製品が不安定になる場合があります。



注意

■置き場所を選ぶ

下記のような場所に置かないでください。火災や感電の原因または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多いところ
- × 調理台や加湿器の近く、油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接あたる場所
- × 衝撃や振動の多い場所
- × 熱器具に近い場所

■保管に注意する

衝撃や振動の多い場所や、直射日光の下、結露・低温・高温・多湿の場所へ長期間放置や保管はしないでください。

■プラグ・コネクタを持って抜く

USB ケーブルを抜くときは、必ずプラグ・コネクタの部分を持って抜いてください。ケーブルやコネクタが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

■国外での使用禁止

- ・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は日本国外では使用できません。
- ・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

■制限事項

【ご使用上の注意事項】

- ・本製品は対応 OS、対応パソコン以外での動作保証はいたしかねます。
- ・本製品は他の機器のドライブ共存並びに併用に関する動作保証はいたしかねます。
- ・本製品は省電力モード時の動作保証はいたしかねます。
- ・本製品は OS エミュレータなどの環境下では正常に動作しない可能性があります。
- ・本製品は OS のデュアルブートでの環境下では正常に動作しない可能性があります。
- ・本製品によるデータ消失等の責任は一切負いかねます。

※本製品の使用または使用不能によって生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、データの損失、他の機器への影響、またはその他の金銭的利害を含む）に対して弊社は責任を負いかねます。

～ 小さなお子様に、本製品をご使用させる場合の注意 ～

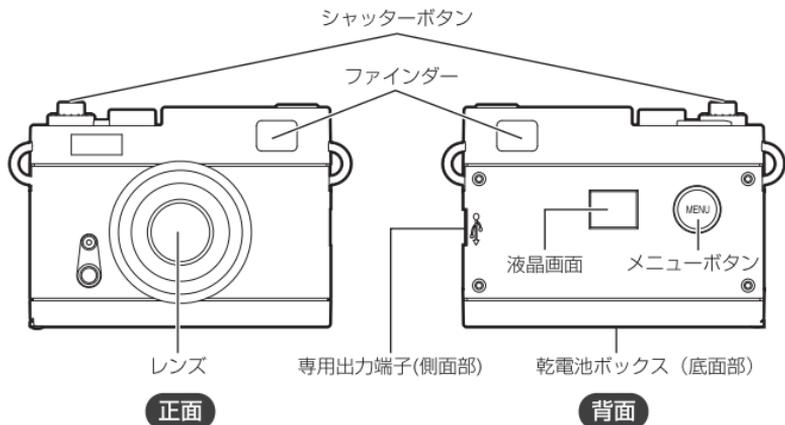
小さなお子様に本製品をご使用させる場合、保護者の方は以下の内容に注意させてください。

- ・本製品のファインダーを通して太陽を見ないでください。失明の危険があります。
- ・本製品や付属品を口に入れないでください。‘のど’を詰まらせる危険があります。
- ・本製品に付属のケーブルを体に巻きつけないでください。窒息や‘うっ血’する危険があります。
- ・本製品を投げたり、上に載ったりしないでください。本製品が破損してケガをする危険があります。
- ・本製品を使用する場合は万が一に備えて保護者の方が一緒についてください。
- ・その他、本製品を誤った使用をすると、思わぬケガをする危険があります。
- ・保護者の方は本製品が破損していないか注意し、破損していた場合は使用を中止してください。

内容物の確認

<input type="checkbox"/> 製品本体	・・・	1台
<input type="checkbox"/> ネックストラップ	・・・	1本
<input type="checkbox"/> 専用 USB ケーブル (約 80cm)	・・・	1本
<input type="checkbox"/> 単 4 形乾電池	・・・	1本
<input type="checkbox"/> ドライブ CD	・・・	1枚
<input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)	・・・	1部
<input type="checkbox"/> 3ヶ月間保証書	・・・	1部

各部のなまえ



使用方法

付属の乾電池を取り付ける

- ①本製品底面の【乾電池ボックス】のフタにあるツメを引き上げます。
- ②付属の乾電池を向きに注意しながら取り付けます。
- ③【乾電池ボックス】のフタを音がするまでしっかり閉じます。

●電池残量が無くなったり電池を取り外すと、撮影したデータが消去されますのでご注意ください。

電源をオン / オフする

本製品の【メニュー】ボタンを押すと電子音が鳴り、電源がオンになります。
電源が入ると液晶画面に撮影可能枚数が表示されます。

電源をオフにするには液晶画面に「oF」と表示されている状態で【シャッター】ボタンを押します。
電子音と共に液晶画面の表示が消えて、電源がオフになります。

メニューを切り替える

本製品の電源がオンの状態で【メニュー】ボタンを押していくと以下のようにモードが切り替わります。各機能は【シャッター】ボタンを押すと実行できます。詳細な使用方法は各項目で解説します。

切り替わる順番	液晶画面の表示	効果
①	 (枚数表示)	写真を撮影します (P.8) 撮影可能な枚数を表示します。
②	 Power off mode	電源をオフにします (P.6)
③	 Self-timer mode	セルフタイマーを使用して、写真撮影をします (P.8)
④	 Movie mode	動画を撮影します (P.11)
⑤	 Continue Shutter 3 pcs mode	3枚連続撮影をします (P.8)
⑥	 All delete	撮影した全てのファイルを削除します (P.9)
⑦	 Delete last photo	最後に撮影したファイルを削除します (P.9)

切り替わる順番	液晶画面の表示	効果
⑧	 Low-resolution mode	写真を低解像度で撮影します (P.9)
⑨	 High-resolution mode	写真を高解像度で撮影します (P.9)
⑩	 Compress mode	写真を高圧縮で保存します (P.10)
⑨	 Non Compress mode	写真を低圧縮で保存します (P.10)
⑩	 50Hz	動画撮影を東日本でを行う場合に選択します (P.12)
⑩	 60Hz	動画撮影を西日本でを行う場合に選択します (P.12)

●⑧・⑨・⑩の設定はどちらか一方が表示されます。

写真撮影

本項目では写真撮影の手順を解説します。

通常撮影する

本製品の電源をオンにすると液晶画面に以下のように表示されます。(一例)



- ①撮影可能枚数が表示されている状態よりファインダーを「覗いて」撮影したいアングルを決めます。
- ②【シャッター】ボタンを 1 回押します。
撮影されると撮影可能枚数の表示が減少します。内蔵メモリがフルになると表示が 0 枚になります。

3枚連写撮影する



①「Continue Shutter 3 pcs mode」に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押している間、連写撮影されます。撮影中は撮影可能枚数が減少します。

③【シャッター】ボタンを離すと連写撮影が終了します。

セルフタイマーを使用して撮影する



①「Self-timer mode」に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを 1 回押すと短い電子音が 9 回鳴ったあと、長い電子音が 1 回鳴り、撮影されます。

撮影したファイルを 1 つ削除する



①「Delete last photo」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】 ボタンを押すと、最後に撮影したファイルが 1 つ削除されます。

●最後に動画撮影をした場合、上記①を実行すると動画ファイルが削除されます

撮影したファイルを全て削除する



①「All delete」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】 ボタンを押すと、液晶画面が点滅します。

③【シャッター】 ボタンをもう 1 度押すと、撮影した全てのファイルが削除されます。

写真撮影の解像度を変更する

■低解像度モードに変更する

低解像度モードで撮影すると画像ファイルの解像度が QVGA (320×240) になります。



①「Low-resolution mode」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】 ボタンを押すと解像度が低解像度モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■高解像度モードに変更する

高解像度モードで撮影すると画像ファイルの解像度が VGA (640×480) になります。



①「High-resolution mode」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】 ボタンを押すと解像度が高解像度モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

写真撮影の画質を変更する

■低画質モードに変更する

低画質モードで撮影すると画像ファイルの圧縮率が高くなります。

(ファイル容量が小さくなりますが、低画質になります。)



①「Compress mode」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと低画質モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■高画質モードに変更する

撮影画像ファイルの圧縮率が低くなります。(ファイル容量が増えますが、高画質になります。)

(ファイル容量が増えますが、高画質になります。)



液晶画面の表示

①【メニュー】ボタンを押して低圧縮率 「Non Compress mode」表示に切り替えます。

②【シャッター】ボタンを押します。

③液晶画面が撮影可能間数の表示に戻り、 「Compress mode」に切り替わります。

(切り替わった後に液晶画面にモード表示はされません。)

●解像度設定の表示は現在設定されている解像度ではなく、切り替え可能な解像度が表示されます。

■撮影可能枚数

本製品で撮影可能な枚数と設定の組み合わせは以下のとおりになります。

	高解像度モード High-Resolution Mode	低解像度モード Low-Resolution Mode
高画質モード Non Compress Mode	VGA (640×480) 25 枚 Quad-VGA (1280×960)	QVGA (320×240) 100 枚
低画質モード Compress Mode	VGA (640×480) 76 枚 Quad-VGA (1280×960)	QVGA (320×240) 311 枚

●撮影中にモードを切り替えた場合は、枚数が変動します。

動画撮影

本項目では動画撮影の手順を解説します。

動画撮影する



液晶画面の表示

①「Avi function mode」表示に切り替えます。

②ファインダーを「覗いて」撮影したいアングルを決めます。

③【シャッター】ボタンを押している間、動画撮影されます。(液晶画面表示が回転します。)

④【シャッター】ボタンを離すと、動画撮影が停止します。

本製品のメモリがフルになった場合は電子音が鳴り、動画撮影が停止します。

- 約90秒間動画撮影できます。
- 動画は AVI 形式 (Intel Indeo IYUV) で録画され、音声は録音されません。

撮影した動画ファイルを削除する

操作方法は「撮影したファイルを1つ削除する」(P.9)、「撮影したファイルを全て削除する」(P.9)と同様になります。

周波数設定を変更する（東日本 / 西日本）

ご使用の地域に合わせて、本製品の周波数設定を 50Hz か 60Hz に切り替える必要があります。

■東日本の設定に変更する（50Hz）



①「50Hz」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと周波数設定が 50Hz に変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■西日本の設定に変更する（60Hz）



①「60Hz」表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと周波数設定が 60Hz に変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

- 現在設定されている周波数ではなく、切り替え可能な周波数が表示されます。
- ご使用の地域と本製品の周波数設定が違う場合、撮影されたファイルがチラつく場合があります。

撮影したファイルをコンピュータに取り込む

本項目では撮影した写真ファイルと動画ファイルをコンピュータに取り込む手順を解説します。

ドライバをコンピュータにインストールする

本製品で撮影した写真ファイルと映像ファイルをコンピュータに取り込むには、ドライバとアプリケーションをインストールする必要があります。

- ①コンピュータに本製品が接続されていないことを確認します。
- ②付属の CD をコンピュータに挿入します。
- ③「MYDSC2」のセットアップウィザードが開きますので、表示される画面で「次へ」「完了」とクリックしてください。
- ⑤最後に表示された画面で「Installshield wizard の完了」というメッセージが表示され、再起動を選択するとインストールが完了します。
- ⑥コンピュータを再起動後、デスクトップに「MyDSC2」のフォルダが作成されます。

●ご使用の OS や環境によって、表示画面が一部異なる場合があります。

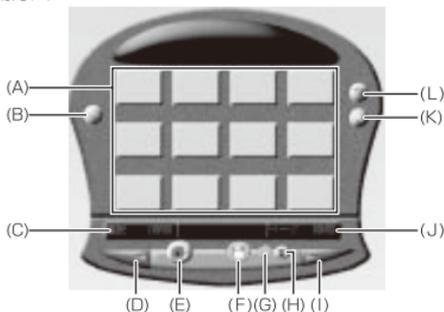
本製品をコンピュータと接続する

- ①本製品をコンピュータと専用 USB ケーブルで接続するとコンピュータに認識されます。
- ②コンピュータのデバイスマネージャを開きます。
「イメージングデバイス」内に「Dual Mode Camera」と表示されていれば正常に認識されています。

アプリケーションを起動する

- ①前項でデスクトップに作成された、「MyDSC2」フォルダを開きます。
(スタートメニューに作成された「MyDSC2」からも同様に開きます。)
- ②「My DSC2」のショートカットを開くと専用アプリケーションが起動します。
このアプリケーションを使用して、本製品に保存されているファイルを取り込むことができます。

■アプリケーションの使用方法



- (A) . . . 内蔵メモリに保存されている写真ファイルと動画ファイルがプレビュー表示されます。
動画ファイルは右上にビデオカメラアイコンが表示されます。
- (B) . . . ウィンドウを最小化します。
- (C) . . . プレビュー表示の「選択中ファイル数 / 総ファイル数」を表示します。
- (D) . . . (a) プレビュー表示の前ページを表示します。
- (E) . . . 本体よりデータを取り込みます。
- (F) . . . 本体から取り込んだデータを PC に保存します。
- (G) . . . プレビュー画面に表示されているファイル全てを選択します。
- (H) . . . 画像ファイルの色合いの調整を行います。
- (I) . . . (a) プレビュー表示の次ページを表示します。
- (J) . . . (a) プレビュー表示の「現在ページ数 / 総ページ数」を表示します。
- (K) . . . アプリケーションを閉じます。
- (L) . . . アプリケーションのバージョン情報を表示します。

撮影したファイルをコンピュータに取り込む

- ①本製品をコンピュータと接続した後に  ボタンをクリックします。
クリックすると本製品の内蔵メモリに保存されているファイルが読み込まれプレビュー表示されます。
- ② (A) プレビュー表示でコンピュータに保存したいファイルをクリックして赤枠で選択します。
- ③ (F)  ボタンをクリックすると、「名前を付けて保存」画面が開きます。
コンピュータ上の保存先を選択して保存形式を選択し、「保存」をクリックしてください。



- ・・・ 保存をする場合に、ファイル名を入力します。
- ・・・ 写真ファイルの保存形式をJPGかBMPを選択します。
- ・・・ 保存する種類を選択します。
- ・・・ 動画ファイルを保存する際に、フレームレートを1～100まで指定することができます。

- 複数ファイルを選択して保存する場合はファイル名の後に3桁の連番が自動的に振られます。
- 動画ファイル名は日本語入りに非対応になります。(OS上で別途変更してください。)
- 高解像度で保存した場合Pixel Up機能により、1280×960で保存されます。
「アプリケーションを起動する」(P.14)の(H)ボタンをクリックして、「Pixel Up」のチェックボックスをオフにすると640×480で保存できます。

付属アプリケーションについて

本項目では付属アプリケーションの「PC Cam」の注意事項について解説します。

「PC Cam」の機能

「PC Cam」は、付属のドライバをインストール (P.13) すると、同時にインストールされます。

機能として、本製品をコンピュータと USB 接続して動画をコンピュータに録画したりできます。
無圧縮の AVI 形式になり、本製品では音声録音はできません。

●機能や使用方法について、弊社ではサポート対象外になりますのでご了承ください。

Web カメラとして使用する場合の注意点

付属のドライバをコンピュータにインストールし、本製品とコンピュータを USB 接続することにより、別途メッセージソフト等で Web カメラとして使用できます。

- メッセージソフトは付属してありません。
- 全てのメッセージソフトでの動作を保証するものではありません。
- 実際に使用する場合は別途、ヘッドフォンとマイクをお買い求めください。
- 機能や使用方法について、弊社ではサポート対象外になりますのでご了承ください。

仕様

製品型番	GH-TCAM30C シリーズ		
有効画素数	30 万画素		
静止画サイズ	Quad-VGA(1280×960)[アップスケーリング]、 VGA(640×480)、QVGA(320×240)		
静止画フォーマット	JPEG、BMP		
静止画撮影枚数	Quad-VGA / VGA (高画質モード) 25 枚、VGA (低画質モード) 76 枚 QVGA (高画質モード) 100 枚、QVGA (低画質モード) 311 枚		
動画サイズ	QVGA(320x240)		
動画フォーマット	avi(Intel Indeo iYUV)		
フレームレート	PC へ保存後 6 fps (PC カメラ使用時 14.99fps)		
動画録画時間	約 1 分 30 秒		
焦点距離	1m ~ ∞		
フォーカス	固定焦点		
ホワイトバランス	自動		
セルフタイマー	10 秒		
インターフェース	専用端子		
電源	単 4 形乾電池 × 1		
消費電力	0.31W		
動作温度範囲	0℃~45℃		
動作湿度範囲	20%~80%(結露なきこと)		
外形寸法	W 59 × D 34 × H 45 (mm)		
本体重量	約 25g (本体のみ)		
対応 OS	Windows 7/Vista(SP2)/XP(SP3/32bit 版)/2000 (SP4)		
製品構成	製品本体	・ ・ ・	1 台
	ネクストラップ	・ ・ ・	1 本
	専用 USB ケーブル (約80cm)	・ ・ ・	1 本
	単 4 形乾電池	・ ・ ・	1 本
	ドライバ CD	・ ・ ・	1 枚
	取扱説明書 (本書)	・ ・ ・	1 部
	3 ヶ月間保証書	・ ・ ・	1 部

故障修理について

故障・修理についてのお問い合わせは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00(土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266
ホームページ	http://www.green-house.co.jp

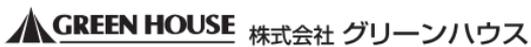
※受付時間は予告なく変更する場合がございます。ご確認は弊社ホームページにてお願いいたします。

※サポートを受けるためにはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録お願いいたします。

※ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。

なお、お問い合わせの前に弊社ホームページ内「よくあるご質問」をご活用ください。

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万が一誤りや記載漏れなどお気付きの点がありましたら、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。
- 最新ドライバや追加情報がある場合は別紙または弊社ホームページにて公開いたします。



〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0